

# Chapel News

2009年1月 No.15

## 「幼な子のように」

幼少のころ、教会の日曜学校に行くと、いつも元気よく「おはよう」と挨拶をし、帰りには笑顔で「また来週ね」と見送ってくれる青年がいました。その兄弟が昨年高齢のため天に召されました。兄弟には知的障害がありましたが、私を知る限り40年以上は、毎週元気に私たちを迎え、教会から送り出してくれました。そのいつも変わらない姿から、私たちは多くのことを教えられました。

「そのとき、弟子たちがイエスのもとにきて言った、『いったい、天国ではだれがいちばん偉いのですか』。すると、イエスは幼な子と呼ばせ、彼らのまん中に立たせて言われた、『よく聞きなさい。心をいれかえて幼な子のようにならなければ、天国にはいることはできないだろう。』」マタイ 18:1~3

この世では、比較や競争がなんと多いことでしょう。私たちは、優越感を持って、人の成功をねたんだり、無意識のうちに人との比較の中で自分の存在を確かめながら生きています。そんな価値観に通じる「だれがいちばん偉いのか」という問いに、イエス様は弟子たちが想像もしないような弱く小さな幼な子をあげ、そのようにならなければ天国に入ることはできないとおっしゃいました。幼な子のようにということ、謙遜することとは違います。謙遜とは、「へりくだる」とか「控えめな態度」という意味ですから、それは幼な子のように見えて、どこか偽善が見え隠れします。そう考えると、低くなることは自分の努力でできるものではなく、幼な子になれたとしたら、それは賜物に違いないのです。

何の迷いもなく母親の胸に飛び込んでいく幼な子のように父なる神様に信頼する信仰を、そして、天に召された兄弟のようにいつも確かな信仰をいただきたいと祈らずにはいられません。

(人間福祉学科准教授 野口祐子)

## ★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★



「また、よく言うておく。もしあなたがたのうちのふたりが、どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。

(マタイによる福音書 第18章19節)



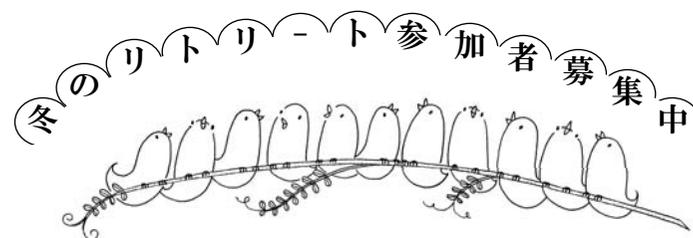
## クリスマス献金報告

12月17、18日に行われたクリスマス礼拝で献げられた献金は、総額 227,922 円でした。今年は特に中国四川省大地震被災者の方たちと下記の五つの団体にお届けいたします。

- 特別献金先「中国四川省大地震被災者の方たち」
- 「児童養護施設 光の子どもの家」北埼玉郡
- 「児童養護施設 ホザナ園」さいたま市
- 「学校法人 日本聾話学校」町田市
- 「隠退牧師老人ホーム 信愛荘」青梅市
- 「特別養護老人ホーム 川越キングスガーデン」川崎市

### クリスマス特別募金

昨年12月にグレイス海外部門が行いましたクリスマス募金は、12,343円でした。この募金は、ワールドビジョンジャパンを通してアンゴラに住む人々のためにお送りさせていただきます。皆様のご協力に、心より御礼申し上げます。



テーマ

「心のよりどころとは ～自分の居場所はどこか?～」

日程／2009年2月11日(水)  
～13日(金)

場所／八王子大学セミナーハウス  
申込締切／2009年1月21日(水)  
申込場所／キリスト教センター  
費用／10,000円



全学礼拝プログラム<1月9日~1月15日>

	1月9日(金)	1月13日(火)
奨励者	喜田 敬 先生 (児童学科准教授)	丸山 久美子 先生 (人間福祉学科教授)
司会者	木村 亮 兄 108L	柳田 洋夫 先生
奏楽者	谷口 千穂 姉	荻野 路津子 姉
讃美歌	541番、502番	543番、406番
交読文	《SCF 有志による讃美奉献》 “あなたのみことばは”	交読文 6(詩 23 篇)
聖書	創世記 第9章 8~17節(旧約 P.9) ヨハネによる福音書 第3章 16~17節(新約 P.139)	コリント人への第一の手紙 第13章 11~13節(新約 P.271)
奨励題	「神はそのひとり子を賜わった ほどに、この世を愛された」	「四つ葉のクローバ」

	1月14日(水)	1月15日(木)
奨励者	渡辺 英人 先生 (コミュニティ政策学科准教授)	奥山 正彦 兄 (大学事務局長)
司会者	菊地 順 先生	佐野 正子 先生
奏楽者	真野 智子 姉 105C	寺島 大祐 兄
讃美歌	545番、312番	545(下)番、461番
交読文	交読文 7(詩 24 篇)	《ハンドベル讃美奉献》 “SWEET HOUR(讃 310 番)”
聖書	イザヤ書 第9章 1節(旧約 P.953)	ヨハネによる福音書 第3章 16節(新約 P.139) 第5章 42節(新約 P.144)
奨励題	「どんなときも」	「神の愛」

☆☆ キャンパス祈祷会 ☆☆

【木曜日 18時30分~19時30分 於 緑聖ホールC室】

1月15日 ヨブ記 26章 濱田 牧師  
1月22日 ヨブ記 27章 菊地 チャプレン

全学礼拝プログラム<1月16日~1月20日>

	1月16日(金)	1月20日(火)
奨励者	松村 豪一 先生 (人間福祉学科教授)	阿久戸 光晴 先生 (学長)
司会者	左近 豊 先生	篠原 雅子 姉
奏楽者	大井 恵子 姉	和田 大知 兄 105L
讃美歌	546番、121番	539番、291番
交読文	《学生有志による讃美奉献》 “主は道を造られる”	交読文 14(詩 50 篇)
聖書	ローマ人への手紙 第1章 16~17節(新約 P.233)	ヨハネによる福音書 第11章 33~44節(新約 P.159)
奨励題	「救いをもたらす神の力 -在職 10 年間を振り返って-」	「石をとりのけよ」

掲示板

受洗者報告

2008年12月21日(日)のクリスマス礼拝において、二人の学生及び一人の職員が以下の各々の教会にて洗礼を受けられました。日本基督教団大宮教会、ウェスレアン・ホーリネス教団淀橋教会、日本基督教団北本教会。心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。



- 主の祈り -

天にましますわれらの父よ ねがわくはみ名をあがめさせたまえ み国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン